令和3年12月17日(金)

あまくておいしい～！りんごの新聞

発行者
横代小5の2
しの原ちあき

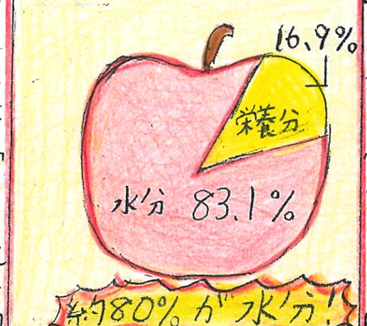
りんごの豆ちしき

さて、これからみなさんに、りんごとは何かを教えていきたいと思います！

りんごとは、バラ科リンゴ属の果物で、旬は一般的に8月～11月ごろとされています。また、春には白、または薄紅の花を咲かせます。人との関わりは古く、紀元前からさいばいされていたと見られ、十六世紀以降に欧米での生産が盛んになり、日本においても平安時代には書物に記述がみられています。

りんごには高血圧など生活習慣病の予防に効果がある「食物せんい」や「カリウム」が多くふくまれています。さらにりんごの約80パーセントが水分なんです！かじった時のみずみずしさとジューシーなかんじは、これが理由だったようです！

また、イギリスには「一日に一個のりんごは医者を遠ざける」ということわざがあるそうです。これは、毎日りんごを食べることが、健康に良く、医者に会う機会が減り、医者を遠ざけるという事を意味しています。りんごは、こんなことわざが作られるほど、栄養がいっぱいある、優れた食材なのです！



りんごの花言葉

みなさん花言葉に興味はありますか？実はりんごにも花言葉が存在します。りんごの木の花言葉は名誉。りんごの実の花言葉は誘惑、後悔。りんご全体の花言葉は優先、好み、選択です。また、誘惑、後悔は有名なアダムとイヴの禁断の果実の話が、選択はトロイア戦争で戦争の引き金となった、「パリスの審判」がモチーフとなっているそうです。私も、りんごには木にも実にも花言葉があるのを知りませんでした。もっとくわしくりんごの花言葉について知りたかったら、検索してみてください！

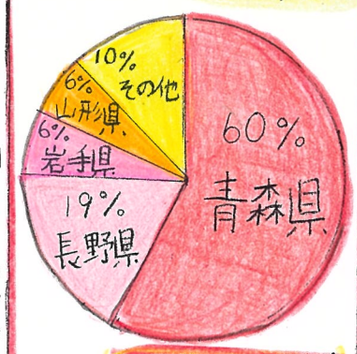
おいしいりんごの見分け方～！

全体的に赤く、色つやが良いものが◎！

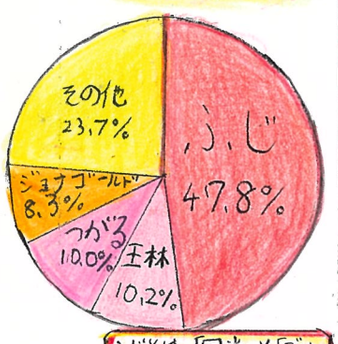
国内のりんごの生産量

りんごは世界でもたくさんつくられている果物です。そこで、日本国内では、どこの都道府県で、そしてどの品種がたくさん生産されているのかが気になったので、調べてみました！みんな知ってる有名な品種なのもランクインしてるとおもいますよ！

都道府県別りんごの生産量



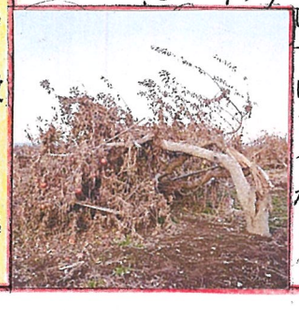
品種別りんごの生産量



右の図は国内のりんごの生産量を都道府県と品種に分けたものです。品種の方を見てみると、ふじが約50パーセントをしめています！さらに都道府県の方を見ると、青森県が60パーセントと半分以上になっています。これは予想できましたね！つまりまとめると、国内のりんごの生産量は、品種はふじ、場所は青森で多くつくられているということです！

りんご農家の台風との戦い

しゅうかくまでの期間が長いりんごは、台風などの強風による落果との戦いになります。対さくとしては、枝の間引きをするときに、できるだけ枝から下に向かってぶらさがった実を残すようにしています。風がふいても左右にゆれて風をやりすごせるという工夫です。枝から上に向かってついている実は、風がふくと「あそび」が少ないためにかんたんに落ちてしまいます。また、風のひがいは落果だけでなく、何とか落果を防いでも葉っぱで実がこすれて表面にキズがついてしまい、売り物にならなくなってしまったりもします。防風ネットを張ったりもして、可能な限り落果を防いでいますが、これという有効な手段はありません。何年かに一度は台風でほとんどの実が落ちてしまうこともあり、果樹園農家の泣き所になっているそうです…。



～感想～

がみし梁ぶず。いなどのま感学きて。らこんりのをでれた学生道知るさがス術国さし大。私も知く分ル技入配また。いて、をたもイでが心きい！とはとウ家生が開減ってきも、書こにこナ農習足をが働ってきいます。をのごる口ご実不とトでのれんだ間ごんあコん能手こイ園うこりべ新人りが型り技人うバごい。のり、く新で人のい、んとた。しいこたき。ょ。大国家と方りるしいぱっごりた。拡中農る一がいまおっ